

義肢・装具・座位保持装置製作・修理事業者を対象とした

補装具供給にかかわる実態調査

平成20年6月13日

●本調査の趣旨

義肢・装具・座位保持装置はその利用者にとって欠かすことのできない用具であり、それらの安定的な供給は利用者の自立や社会参加を支える上できわめて重要です。

私どもの研究では、義肢・装具・座位保持装置を必要とする人が、今後も安定的かつ持続的に利用できるようにするため、当該補装具の製作・修理について、最近の動向を反映し、適切な価格設定の方法について提案することを目的としております。

本調査票は、義肢・装具・座位保持装置の製作・修理の費用・売上などに関する動向を調査するものです。調査は当面全国30事業者を予定しております。**本調査票にご回答いただいた後、あわせて聞き取り調査 回答内容の確認を趣旨としました、聞き取り調査を予定しております。**今回の調査ならびに聞き取り調査を元に、年内に対象全事業者（約700事業者）に対し、調査票による調査を予定しております。集めさせていただいたデータをもとに、補装具製作・修理にどれだけの費用を要するか、安定的な補装具供給を続けるうえでどの程度の利益を見込む必要があるかなど分析を加えたうえで、最終的には義肢・装具・座位保持装置の価格設定の方法についての提案をまとめることを予定しております。この研究の結果は、報告書・学会等で報告させていただくほか、厚生労働省補装具評価検討会に対し報告することを考えております。

なお、本調査へのご回答は任意であり回答しないことにより不利益が生じることはございませんが、研究趣旨ご理解の上、是非ともご協力をお願いいたします。

※本調査は、国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所が平成20年度厚生労働科学研究費補助金（事業名「経済学的手法による補装具の価格構成に関する研究」）を受けて進めております。

●データの取り扱いについて

本調査の結果は、事業者名などの特定のできない形でデータ入力・保存されますので、研究成果発表の段階で個別事業者の回答内容が第三者に知られることはありません。また、ご回答いただいた元データは、本研究のみに使用いたします。第三者に提供されることもありません。本研究期間終了後（平成21年度末研究費補助期間終了）、ご回答いただいた調査票は廃棄いたします。

目 次

設問 1	個別の義肢・装具・座位保持装置製作費用等に関する設問.....	2
設問 2	義肢・装具・座位保持装置など売り上げ等に関する設問.....	27
設問 3	義肢・装具・座位保持装置製作事業者の経常費用に関する設問.....	32
設問 4	補装具材料価格に関する設問.....	33
設問 5	そのほか.....	34

設問 1 個別の義肢・装具・座位保持装置製作費用等に関する設問

平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 11 月の期間に貴事業所で製作された義肢・装具・座位保持装置について、下記の義肢・装具・座位保持装置の区分ごとに、製作事例を 2 ケース挙げ設問にご解答ください。

解答欄は区分ごとに 2 つの事例を記入する様式になっております。

- ・ 区分に該当する補装具の製作事例がない場合は、その区分についてはご解答いただく必要はございません。
- ・ 区分に該当する補装具の製作事例が 1 例のみの場合は、事例 1 の解答欄のみご回答ください（事例 2 については空欄にしておいてください。）
- ・ 同一区分で複数製作しているものは、よく製作する手法を用いたものについて記入してください。

本設問で質問させていただく義肢・装具・座位保持装置の区分

1. 殻構造義肢		3. 装具	
1 義手	A-1 肩義手	23 下肢装具	A-1 股装具
2	A-2 上腕義手	24	A-2 長下肢装具（骨盤付）
3	A-3 肘義手	25	A-3 長下肢装具
4	A-4 前腕義手	26	A-4 膝装具
5	A-5 手義手	27	A-5 短下肢装具（顆上式）
6	A-6 手部義手	28	A-6 短下肢装具
7	A-7 手指義手	29	A-7 足底装具
8 義足	B-1 股義足	30	A-8 股関節外転装具（タイプ 1）
9	B-2 大腿義足	31	A-9 股関節外転装具（タイプ 2）
10	B-3 膝義足	32	A-10 両長下肢装具（骨盤付）
11	B-4 下腿義足	33 靴型装具	B-1 長靴
12	B-5 下腿義足（サイム義足）、果義足	34	B-2 半長靴、チャッカ靴、短靴
13	B-6 果義足、足根中足義足	35 体幹装具	C-1 頸椎装具（胸椎装具付）
14	B-7 足指義足	36	C-2 頸椎装具
2. 骨格構造義肢		37	C-3 胸椎装具（肩バンド付）
15 義手	A-1 肩義手	38	C-4 胸椎装具
16	A-2 上腕義手	39	C-5 腰椎装具、仙腸装具
17	A-3 前腕義手	40 上肢装具	D-1 肩装具
18 義足	B-1 股義足	41	D-2 肘装具（タイプ 1）
19	B-2 大腿義足	42	D-3 肘装具（タイプ 2）
20	B-3 膝義足	43	D-4 手背屈装具、長対立装具、把持装具
21	B-4 下腿義足	44	D-5 短対立装具、MP 屈曲・伸展装具
22	B-5 下腿義足（サイム義足）	45	D-6 指装具
		4. 座位保持装置	
		46	

製作について

1. 殻構造義肢 — 義手 — 採型区分 A-1 (肩義手)

上記区分に該当する補装具を製作された事業者は、下記にお答えください (該当する補装具を製作されていない方は、@@@ページに進んでください)。

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(i) 貴事業所にて製作された該当補装具について、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ i-1 タイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 普通用 イ 肩甲胸郭間切断用 ・ i-2 型式 <ul style="list-style-type: none"> ア 装飾用 イ 作業用 ウ 能動式 ・ i-3 処方部位 <ul style="list-style-type: none"> ア 右 イ 左 ウ 両側 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>
<p>(ii) 各部位の見積り内容に基づき、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ii-1-1 ソケットの使用材料 (※二重式ソケットの場合は、外側ソケットについて選んで下さい。) <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 皮革 エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-1-2 (※二重式ソケットの場合のみご回答下さい) <p>内側ソケットの使用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-2 ソフトインサートの使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ 軟性発泡樹脂 ウ 皮革・軟性発泡樹脂 ・ ii-3 支持部 (肩部) の使用材料についてご記入下さい。 () () ・ ii-4 支持部 (上腕部) の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 ・ ii-5 支持部 (前腕部) の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 ・ ii-6 支持部 : 上腕部との接続等作業の必要性 <ul style="list-style-type: none"> ア 必要あり イ 必要なし ・ ii-7 義手用ハーネスのタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 胸郭用ベルトハーネス 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>

設問内容	事例 1	事例 2
<p>イ 肩たすき ウ 8字ハーネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ii-8 外装（肩部）のタイプ ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 ・ ii-9 外装（上腕部）のタイプ ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 ・ ii-10 外装（前腕部）のタイプ ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>
<p>(iii) 当該補装具の製作において、工程ごとの正味作業時間をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iii-1 断端の観察 ・ iii-2 採寸及び投影図の作成 ・ iii-3 採型 ・ iii-4 適合チェック ・ iii-5 陽性モデルの製作 ・ iii-6 ソケット製作 ・ iii-7 支持部材の外形の形成及び要素の結合 ・ iii-8 組立て ・ iii-9 仮合わせ (iii-9a うち、仮合わせ専用ソケット製作) ・ iii-10 外装及び仕上げ ・ iii-11 適合検査 ・ iii-12 上記以外の作業 	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 :) ()分</p>	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 :) ()分</p>
<p>(iv) 仮合わせ専用チェックソケットについて、あてはまるものを1つ選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iv-1 チェックソケットの材料 ア シリコーン イ ライナー（完成用部品） 	<p>()</p>	<p>()</p>

(次ページに続く)

(つづき) 1. 殻構造義肢 - 義手 - 採型区分 A-1 (肩義手)

(v) 当該補装具に使用した材料について、使用量についてご記入ください。(該当する材料を使用していない場合は、「-」でご記入ください)		
・v-1 情報カード	() 枚	() 枚
・v-2 投影図用紙	() 枚	() 枚
・v-3 石膏	() kg	() kg
・v-4 プラスラン E	() 巻	() 巻
・v-5 ギプス包帯 2列	() 巻	() 巻
・v-6 ギプス包帯 3列	() 巻	() 巻
・v-7 PE ライト 5mm	() g	() g
・v-8 PVA シート	() m ²	() m ²
・v-9 PVA 4"	() 枚	() 枚
・v-10 PVA 6"	() 枚	() 枚
・v-11 PVA 8"	() 枚	() 枚
・v-12 PVA 10"	() 枚	() 枚
・v-13 PVA 12"	() 枚	() 枚
・v-14 アクリル樹脂硬性	() kg	() kg
・v-15 アクリル樹脂軟性	() kg	() kg
・v-16 アクリル樹脂 (軟性・硬性) 混合	() kg	() kg
・v-17 熱硬化性樹脂 硬性	() kg	() kg
・v-18 熱硬化性樹脂 軟性	() kg	() kg
・v-19 ナイロンストッキネット 2"	() m	() m
・v-20 ナイロンストッキネット 3"	() m	() m
・v-21 ナイロンストッキネット 4"	() m	() m
・v-22 ナイロンストッキネット 10"	() m	() m
・v-23 V マット	() m ²	() m ²
・v-24 テトロンフェルト	() m ²	() m ²
・v-25 カーボン	() m ²	() m ²
・v-26 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-27 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-28 カーボンストッキネット 3 インチ	() m	() m
・v-29 カーボンストッキネット 4 インチ	() m	() m
・v-30 カーボンストッキネット 5 インチ	() m	() m
・v-31 カーボンストッキネット 6 インチ	() m	() m
・v-32 カーボンストッキネット 8 インチ	() m	() m
・v-33 グラスファイバー	() m ²	() m ²
・v-34 ゴム帯地	() m	() m

・v-35 ダクロンテープ	() m	() m
・v-36 クローム革	() ds	() ds
・v-37 なめし革	() ds	() ds
・v-38 ヌメ革	() ds	() ds
・v-39 茶利革	() ds	() ds
・v-40 ビニール管	() m	() m
・v-41 ベルト (バックル)	() 個	() 個
・v-42 丸環	() 個	() 個
・v-43 桐材	() m	() m
・v-44 木ブロック	() 個	() 個
・v-45 発泡樹脂	() kg	() kg
・v-46 アンクルブロック (ホウ材)	() 個	() 個
・v-47 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-48 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-49 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)

(つづき) 1. 殻構造義肢 - 義手 - 採型区分 A-1 (肩義手)

設問内容	事例 1	事例 2
(vi) 当該補装具に使用した完成用部品について、使用部品のメーカー、型番、購入価格についてご記入ください。(該当する部品を使用していない場合は、メーカー名・型番欄に「-」とご記入ください。)		
・ vi-1 肩継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-2 肘継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-3 手継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-4 手先具 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-5 ケーブルセット (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-6 ハーネス部品 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-7 フック用先ゴム (メーカー名・型番) (個数) (購入金額)	() () 個 () 円	() () 個 () 円
・ vi-8 断端袋 (メーカー名・型番) (枚数) (購入金額)	() () 枚 () 円	() () 枚 () 円
・ vi-9 ライナーロックアダプタ (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-10 ライナー (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-11 その他 その他の部品 1 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 2 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 3 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 4 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円

(vii)	当該補装具の提供価格をご記入ください。	() 円	() 円
(viii)	当該補装具の交付年月日をご記入ください。	平成()年 ()月()日	平成()年 ()月()日

2. 殻構造義肢 — 義手 — A-2 上腕義手

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(i) 貴事業所にて製作された該当補装具について、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ i-1 タイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 差込式 イ 吸着式 ・ i-2 型式 <ul style="list-style-type: none"> ア 装飾用 イ 作業用 ウ 能動式 ・ i-3 処方部位 <ul style="list-style-type: none"> ア 右 イ 左 ウ 両側 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>
<p>(ii) 各部位の見積り内容に基づき、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ii-1-1 ソケットの使用材料(※二重式ソケットの場合は、外側ソケットについて選んで下さい。) <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 皮革 エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-1-2 (※二重式ソケットの場合のみご回答下さい) <p>内側ソケットの使用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-2 ソフトインサートの使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ 軟性発泡樹脂 ウ 皮革・軟性発泡樹脂 ・ ii-3 支持部(上腕部)の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 ・ ii-4 支持部(前腕部)の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 ・ ii-5 義手用ハーネスのタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 胸郭用ベルトハーネス イ 肩たすき ウ 8字ハーネス ・ ii-6 外装(上腕部)のタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 ・ ii-7 外装(前腕部)のタイプ 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>

設問内容	事例 1	事例 2
ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装		
<p>(iii) 当該補装具の製作において、工程ごとの正味作業時間をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iii-1 断端の観察 ・ iii-2 採寸及び投影図の作成 ・ iii-3 採型 ・ iii-4 適合チェック ・ iii-5 陽性モデルの製作 ・ iii-6 ソケット製作 ・ iii-7 支持部材の外形の形成及び要素の結合 ・ iii-8 組立て ・ iii-9 仮合わせ (iii-9a うち、仮合わせ専用ソケット製作) ・ iii-10 外装及び仕上げ ・ iii-11 適合検査 ・ iii-12 上記以外の作業 	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 :)</p> <p>()分</p>	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 :)</p> <p>()分</p>
<p>(iv) 仮合わせ専用チェックソケットについて、あてはまるものを1つ選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iv-1 チェックソケットの材料 ア シリコーン イ ライナー (完成用部品) 	<p>()</p>	<p>()</p>

(次ページに続く)

(つづき) 2. 殻構造義肢 - 義手 - A-2 上腕義手

(v) 当該補装具に使用した材料について、使用量についてご記入ください。(該当する材料を使用していない場合は、「-」 とご記入ください)		
・v-1 情報カード	() 枚	() 枚
・v-2 投影図用紙	() 枚	() 枚
・v-3 石膏	() kg	() kg
・v-4 プラスラン E	() 巻	() 巻
・v-5 ギプス包帯 2列	() 巻	() 巻
・v-6 ギプス包帯 3列	() 巻	() 巻
・v-7 PE ライト 5mm	() g	() g
・v-8 PVA シート	() m ²	() m ²
・v-9 PVA 4"	() 枚	() 枚
・v-10 PVA 6"	() 枚	() 枚
・v-11 PVA 8"	() 枚	() 枚
・v-12 PVA 10"	() 枚	() 枚
・v-13 PVA 12"	() 枚	() 枚
・v-14 アクリル樹脂硬性	() kg	() kg
・v-15 アクリル樹脂軟性	() kg	() kg
・v-16 アクリル樹脂 (軟性・硬性) 混合	() kg	() kg
・v-17 熱硬化性樹脂 硬性	() kg	() kg
・v-18 熱硬化性樹脂 軟性	() kg	() kg
・v-19 ナイロンストッキネット 2"	() m	() m
・v-20 ナイロンストッキネット 3"	() m	() m
・v-21 ナイロンストッキネット 4"	() m	() m
・v-22 ナイロンストッキネット 10"	() m	() m
・v-23 V マット	() m ²	() m ²
・v-24 テトロンフェルト	() m ²	() m ²
・v-25 カーボン	() m ²	() m ²
・v-26 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-27 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-28 カーボンストッキネット 3 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-29 カーボンストッキネット 4 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-30 カーボンストッキネット 5 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-31 カーボンストッキネット 6 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-32 カーボンストッキネット 8 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-33 グラスファイバー	() m ²	() m ²

・v-34 ゴム帯地	() m	() m
・v-35 ダクロンテープ	() m	() m
・v-36 クローム革	() ds	() ds
・v-37 なめし革	() ds	() ds
・v-38 ヌメ革	() ds	() ds
・v-39 茶利革	() ds	() ds
・v-40 ビニール管	() m	() m
・v-41 ベルト (バックル)	() 個	() 個
・v-42 丸環	() 個	() 個
・v-43 桐材	() m	() m
・v-44 木ブロック	() 個	() 個
・v-45 発泡樹脂	() kg	() kg
・v-46 アンクルブロック (ホウ材)	() 個	() 個
・v-47 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-48 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-49 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)

(つづき) 2. 殻構造義肢 - 義手 - A-2 上腕義手

設問内容	事例 1	事例 2
(vi) 当該補装具に使用した完成用部品について、使用部品のメーカー、型番、購入価格についてご記入ください。(該当する部品を使用していない場合は、メーカー名・型番欄に「-」とご記入ください。)		
・ vi-1 肘継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-2 手継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-3 手先具 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-4 ケーブルセット (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-5 ハーネス部品 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-6 フック用先ゴム (メーカー名・型番) (個数) (購入金額)	() () 円 ()	() () 円 ()
・ vi-7 断端袋 (メーカー名・型番) (枚数) (購入金額)	() 個 () 円 ()	() 個 () 円 ()
・ vi-8 ライナーロックアダプタ (メーカー名・型番) (購入金額)	() 枚 () 円	() 枚 () 円
・ vi-9 ライナー (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-10 その他 その他の部品 1 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 2 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 3 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 4 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
	() () 円	() () 円

(vii)	当該補装具の提供価格をご記入ください。	() 円	() 円
(viii)	当該補装具の交付年月日をご記入ください。	平成()年 ()月()日	平成()年 ()月()日

3. 殻構造義肢 — 義手 — A-3 肘義手

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(i) 貴事業所にて製作された該当補装具について、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ i-1 タイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 差込式 イ 吸着式 ・ i-2 型式 <ul style="list-style-type: none"> ア 装飾用 イ 作業用 ウ 能動式 ・ i-3 処方部位 <ul style="list-style-type: none"> ア 右 イ 左 ウ 両側 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>
<p>(ii) 各部位の見積り内容に基づき、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ii-1-1 ソケットの使用材料(※二重式ソケットの場合は、外側ソケットについて選んで下さい。) <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 皮革 エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-1-2 (※二重式ソケットの場合のみご回答下さい) <p>内側ソケットの使用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-2 ソフトインサートの使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ 軟性発泡樹脂 ウ 皮革・軟性発泡樹脂 ・ ii-3 支持部(前腕部)の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 ・ ii-4 義手用ハーネスのタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 胸郭用ベルトハーネス イ 肩たすき ウ 8字ハーネス ・ ii-5 外装(上腕部)のタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 ・ ii-6 外装(前腕部)のタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(iii) 当該補装具の製作において、工程ごとの正味作業時間をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iii-1 断端の観察 ()分 ・ iii-2 採寸及び投影図の作成 ()分 ・ iii-3 採型 ()分 ・ iii-4 適合チェック ()分 ・ iii-5 陽性モデルの製作 ()分 ・ iii-6 ソケット製作 ()分 ・ iii-7 支持部材の外形の形成及び要素の結合 ()分 ・ iii-8 組立て ()分 ・ iii-9 仮合わせ ()分 (iii-9a うち、仮合わせ専用ソケット製作) うち()分 ・ iii-10 外装及び仕上げ ()分 ・ iii-11 適合検査 ()分 ・ iii-12 上記以外の作業 (作業内容 : ()分) 	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 : ()分)</p>	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 : ()分)</p>
<p>(iv) 仮合わせ専用チェックソケットについて、あてはまるものを1つ選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iv-1 チェックソケットの材料 ア シリコーン イ ライナー (完成用部品) 	<p>()</p>	<p>()</p>

(次ページに続く)

(つづき) 3. 殻構造義肢 - 義手 - A-3 肘義手

(v) 当該補装具に使用した材料について、使用量についてご記入ください。(該当する材料を使用していない場合は、「-」 とご記入ください)		
・v-1 情報カード	() 枚	() 枚
・v-2 投影図用紙	() 枚	() 枚
・v-3 石膏	() kg	() kg
・v-4 プラスラン E	() 巻	() 巻
・v-5 ギプス包帯 2列	() 巻	() 巻
・v-6 ギプス包帯 3列	() 巻	() 巻
・v-7 PE ライト 5mm	() g	() g
・v-8 PVA シート	() m ²	() m ²
・v-9 PVA 4"	() 枚	() 枚
・v-10 PVA 6"	() 枚	() 枚
・v-11 PVA 8"	() 枚	() 枚
・v-12 PVA 10"	() 枚	() 枚
・v-13 PVA 12"	() 枚	() 枚
・v-14 アクリル樹脂硬性	() kg	() kg
・v-15 アクリル樹脂軟性	() kg	() kg
・v-16 アクリル樹脂 (軟性・硬性) 混合	() kg	() kg
・v-17 熱硬化性樹脂 硬性	() kg	() kg
・v-18 熱硬化性樹脂 軟性	() kg	() kg
・v-19 ナイロンストッキネット 2"	() m	() m
・v-20 ナイロンストッキネット 3"	() m	() m
・v-21 ナイロンストッキネット 4"	() m	() m
・v-22 ナイロンストッキネット 10"	() m	() m
・v-23 V マット	() m ²	() m ²
・v-24 テトロンフェルト	() m ²	() m ²
・v-25 カーボン	() m ²	() m ²
・v-26 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-27 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-28 カーボンストッキネット 3 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-29 カーボンストッキネット 4 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-30 カーボンストッキネット 5 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-31 カーボンストッキネット 6 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-32 カーボンストッキネット 8 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-33 グラスファイバー	() m ²	() m ²

・v-34 ゴム帯地	() m	() m
・v-35 ダクロンテープ	() m	() m
・v-36 クローム革	() ds	() ds
・v-37 なめし革	() ds	() ds
・v-38 ヌメ革	() ds	() ds
・v-39 茶利革	() ds	() ds
・v-40 ビニール管	() m	() m
・v-41 ベルト (バックル)	() 個	() 個
・v-42 丸環	() 個	() 個
・v-43 桐材	() m	() m
・v-44 木ブロック	() 個	() 個
・v-45 発泡樹脂	() kg	() kg
・v-46 アンクルブロック (ホウ材)	() 個	() 個
・v-47 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-48 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-49 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)

(つづき) 3. 殻構造義肢 - 義手 - A-3 肘義手

設問内容	事例 1	事例 2
(vi) 当該補装具に使用した完成用部品について、使用部品のメーカー、型番、購入価格についてご記入ください。(該当する部品を使用していない場合は、メーカー名・型番欄に「-」とご記入ください。)		
・ vi-1 肩継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-2 肘継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-3 手継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-4 手先具 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-5 ケーブルセット (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-6 ハーネス部品 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-7 フック用先ゴム (メーカー名・型番) (個数) (購入金額)	() () 個 () 円	() () 個 () 円
・ vi-8 断端袋 (メーカー名・型番) (枚数) (購入金額)	() () 枚 () 円	() () 枚 () 円
・ vi-9 ライナーロックアダプタ (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-10 ライナー (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-11 その他 その他の部品 1 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 2 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 3 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 4 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円

(vii)	当該補装具の提供価格をご記入ください。	() 円	() 円
(viii)	当該補装具の交付年月日をご記入ください。	平成()年 ()月()日	平成()年 ()月()日

4. 殻構造義肢 — 義手 — A-4 前腕義手

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(i) 貴事業所にて製作された該当補装具について、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ i-1 タイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 差込式 イ 顆上支持式（ミュンスター型） ウ 顆上支持式（ノースウェスタン型） エ スプリット式 ・ i-2 型式 <ul style="list-style-type: none"> ア 装飾用 イ 作業用 ウ 能動式 ・ i-3 処方部位 <ul style="list-style-type: none"> ア 右 イ 左 ウ 両側 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>
<p>(ii) 各部位の見積り内容に基づき、下記の中から、それぞれあてはまるもの1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ii-1-1 ソケットの使用材料（※二重式ソケットの場合は、外側ソケットについて選んで下さい。） <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 皮革 エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-1-2 （※二重式ソケットの場合のみご回答下さい） 内側ソケットの使用材料 <ul style="list-style-type: none"> エ 熱硬化性樹脂 オ 熱可塑性樹脂 ・ ii-2 ソフトインサートの使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ 軟性発泡樹脂 ウ 皮革・軟性発泡樹脂 ・ ii-3 支持部（前腕部）の使用材料 <ul style="list-style-type: none"> ア アルミニウム イ セルロイド ウ 熱硬化性樹脂 エ 作業用幹部 ・ ii-4 義手用ハーネスのタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 胸郭用ベルトハーネス イ 8字ハーネス ウ 9字ハーネス エ たわみ継手 オ 前方支持バンド カ 上腕カフ（三頭筋パッド） ・ ii-5 外装（前腕部）のタイプ <ul style="list-style-type: none"> ア 皮革 イ プラスチック ウ 塗装 	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>	<p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p> <p>()</p>

設問内容	事例 1	事例 2
<p>(iii) 当該補装具の製作において、工程ごとの正味作業時間をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iii-1 断端の観察 ()分 ・ iii-2 採寸及び投影図の作成 ()分 ・ iii-3 採型 ()分 ・ iii-4 適合チェック ()分 ・ iii-5 陽性モデルの製作 ()分 ・ iii-6 ソケット製作 ()分 ・ iii-7 支持部材の外形の形成及び要素の結合 ()分 ・ iii-8 組立て ()分 ・ iii-9 仮合わせ ()分 (iii-9a うち、仮合わせ専用ソケット製作) うち()分 ・ iii-10 外装及び仕上げ ()分 ・ iii-11 適合検査 ()分 ・ iii-12 上記以外の作業 (作業内容 : ()分) 	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 : ()分)</p>	<p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>うち()分</p> <p>()分</p> <p>()分</p> <p>(作業内容 : ()分)</p>
<p>(iv) 仮合わせ専用チェックソケットについて、あてはまるものを1つ選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iv-1 チェックソケットの材料 ア シリコーン イ ライナー (完成用部品) 	<p>()</p>	<p>()</p>

(次ページに続く)

(つづき) 4. 殻構造義肢 - 義手 - A-4 前腕義手

(v) 当該補装具に使用した材料について、使用量についてご記入ください。(該当する材料を使用していない場合は、「-」 とご記入ください)		
・v-1 情報カード	() 枚	() 枚
・v-2 投影図用紙	() 枚	() 枚
・v-3 石膏	() kg	() kg
・v-4 プラスラン E	() 巻	() 巻
・v-5 ギプス包帯 2列	() 巻	() 巻
・v-6 ギプス包帯 3列	() 巻	() 巻
・v-7 PE ライト 5mm	() g	() g
・v-8 PVA シート	() m ²	() m ²
・v-9 PVA 4"	() 枚	() 枚
・v-10 PVA 6"	() 枚	() 枚
・v-11 PVA 8"	() 枚	() 枚
・v-12 PVA 10"	() 枚	() 枚
・v-13 PVA 12"	() 枚	() 枚
・v-14 アクリル樹脂硬性	() kg	() kg
・v-15 アクリル樹脂軟性	() kg	() kg
・v-16 アクリル樹脂 (軟性・硬性) 混合	() kg	() kg
・v-17 熱硬化性樹脂 硬性	() kg	() kg
・v-18 熱硬化性樹脂 軟性	() kg	() kg
・v-19 ナイロンストッキネット 2"	() m	() m
・v-20 ナイロンストッキネット 3"	() m	() m
・v-21 ナイロンストッキネット 4"	() m	() m
・v-22 ナイロンストッキネット 10"	() m	() m
・v-23 V マット	() m ²	() m ²
・v-24 テトロンフェルト	() m ²	() m ²
・v-25 カーボン	() m ²	() m ²
・v-26 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-27 トレカクロス 25mm	() m	() m
・v-28 カーボンストッキネット 3 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-29 カーボンストッキネット 4 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-30 カーボンストッキネット 5 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-31 カーボンストッキネット 6 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-32 カーボンストッキネット 8 ｲﾝﾁ	() m	() m
・v-33 グラスファイバー	() m ²	() m ²

・v-34 ゴム帯地	() m	() m
・v-35 ダクロンテープ	() m	() m
・v-36 クローム革	() ds	() ds
・v-37 なめし革	() ds	() ds
・v-38 ヌメ革	() ds	() ds
・v-39 茶利革	() ds	() ds
・v-40 ビニール管	() m	() m
・v-41 ベルト (バックル)	() 個	() 個
・v-42 丸環	() 個	() 個
・v-43 桐材	() m	() m
・v-44 木ブロック	() 個	() 個
・v-45 発泡樹脂	() kg	() kg
・v-46 アンクルブロック (ホウ材)	() 個	() 個
・v-47 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-48 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)
・v-49 (材料名 :)	(量 :)	(量 :)

(つづき) 4. 殻構造義肢 - 義手 - A-4 前腕義手

設問内容	事例 1	事例 2
(vi) 当該補装具に使用した完成用部品について、使用部品のメーカー、型番、購入価格についてご記入ください。(該当する部品を使用していない場合は、メーカー名・型番欄に「-」とご記入ください。)		
・ vi-1 肩継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-2 肘継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-3 手継手 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-4 手先具 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-5 ケーブルセット (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-6 ハーネス部品 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-7 フック用先ゴム (メーカー名・型番) (個数) (購入金額)	() () 個 () 円	() () 個 () 円
・ vi-8 断端袋 (メーカー名・型番) (枚数) (購入金額)	() () 枚 () 円	() () 枚 () 円
・ vi-9 ライナーロックアダプタ (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-10 ライナー (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
・ vi-11 その他 その他の部品 1 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 2 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 3 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円
その他の部品 4 (メーカー名・型番) (購入金額)	() () 円	() () 円

(vii)	当該補装具の提供価格をご記入ください。	() 円	() 円
(viii)	当該補装具の交付年月日をご記入ください。	平成()年 ()月()日	平成()年 ()月()日

※ 以上の形式で他の義肢、装具、座位保持装置に関しても同様の設問内容が続きます。

設問2 義肢・装具・座位保持装置など売り上げ等に関する設問

平成17年度から19年度にかけての、貴事業所の売り上げについて、ご記入ください。

2-1 義肢・装具・座位保持装置製作

		平成17年度	平成18年度	平成19年度		
営業収益	補装具製作	1. 殻構造義肢(製作)				
		義手	A-1 肩義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-2 上腕義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-3 肘義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-4 前腕義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-5 手義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-6 手部義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-7 手指義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
		義足	B-1 股義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-2 大腿義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-3 膝義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-4 下腿義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-5 下腿義足(サイム義足)、果義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-6 果義足、足根中足義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-7 足指義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
		2. 骨格構造義肢(製作)				
		義手	A-1 肩義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-2 上腕義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			A-3 前腕義手	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
		義足	B-1 股義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-2 大腿義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-3 膝義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-4 下腿義足	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			B-5 下腿義足(サイム義足)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
		義肢製作計		(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度			
営業 収益	補 装 具 製 作	3. 装具(製作)					
		下肢装 具	A-1 股装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-2 長下肢装具(骨盤付)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-3 長下肢装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-4 膝装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-5 短下肢装具(顆上式)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-6 短下肢装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-7 足底装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-8 股関節外転装具(タイプ1)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-9 股関節外転装具(タイプ2)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			A-10 両長下肢装具(骨盤付)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	
			靴型装 具	B-1 長靴	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				B-2 半長靴、チャッカ靴、短靴	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			体幹装 具	C-1 頸椎装具(胸椎装具付)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				C-2 頸椎装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				C-3 胸椎装具(肩バンド付)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				C-4 胸椎装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				C-5 腰椎装具、仙腸装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
			上肢装 具	D-1 肩装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				D-2 肘装具(タイプ1)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				D-3 肘装具(タイプ2)	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				D-4 手背屈装具、長対立装具、把持装 具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				D-5 短対立装具、MP 屈曲・伸展装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				D-6 指装具	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				装具製作計	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)
				4. 座位保持装置(製作)			
				座位保持装置具製作計	(件数 円 件)	(件数 円 件)	(件数 円 件)

(次ページに続く)

(続き)

2-2 義肢・装具・座位保持装置修理

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度		
営業収益	補装具修理	1. 殻構造義肢(修理)				
		義手	A-1 肩義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-2 上腕義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-3 肘義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-4 前腕義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-5 手義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-6 手部義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-7 手指義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
		義足	B-1 股義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-2 大腿義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-3 膝義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-4 下腿義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-5 下腿義足(サイム義足)、果義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-6 果義足、足根中足義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-7 足指義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
		2. 骨格構造義肢(修理)				
		義手	A-1 肩義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-2 上腕義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			A-3 前腕義手	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
		義足	B-1 股義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-2 大腿義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-3 膝義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-4 下腿義足	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
			B-5 下腿義足(サイム義足)	(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)
		義肢修理計		(件数 円)	(件数 円)	(件数 円)

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	
営業収益	補装具修理	3. 装具(修理)			
		下肢装具			
		A-1 股装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-2 長下肢装具(骨盤付)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-3 長下肢装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-4 膝装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-5 短下肢装具(顆上式)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-6 短下肢装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-7 足底装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-8 股関節外転装具(タイプ1)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-9 股関節外転装具(タイプ2)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		A-10 両長下肢装具(骨盤付)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		靴型装具			
		B-1 長靴	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		B-2 半長靴、チャッカ靴、短靴	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		体幹装具			
		C-1 頸椎装具(胸椎装具付)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		C-2 頸椎装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		C-3 胸椎装具(肩バンド付)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		C-4 胸椎装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		C-5 腰椎装具、仙腸装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		上肢装具			
		D-1 肩装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		D-2 肘装具(タイプ1)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		D-3 肘装具(タイプ2)	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		D-4 手背屈装具、長対立装具、把持装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		D-5 短対立装具、MP 屈曲・伸展装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		D-6 指装具	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		装具修理計	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)
		4. 座位保持装置(修理)			
座位保持装置具修理計	円 (件数 件)	円 (件数 件)	円 (件数 件)		

(次ページに続く)

(続き)

2-3 収益の集計

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	
営業収益	補装具の製作・修理	義肢製作計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
		装具製作計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
		座位保持装置製作計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
		義肢修理計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
		装具修理計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
		座位保持装置修理計(@@ページの同じ項目の金額と同じ数値)	円	円	円
	補装具関連部品・材料の販売	円	円	円	
	福祉用具の販売	円	円	円	
	その他事業 (業種名：)	円	円	円	
	営業外収益	円	円	円	
経常収益	円	円	円		

設問3 義肢・装具・座位保持装置製作事業者の経常費用に関する設問

平成17年度から19年度における貴事業所全体の経常費用について、ご記入ください。

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	
義肢・装具・座位保持装置の製作・修理にかかわるもの ※他業種との切り分けができない場合、該当欄に「-」とご記入し、他業種の記入欄にあわせて金額をご記入下さい。					
製造原価	直接材料費	完成用部品購入費	円	円	円
		その他素材購入費	円	円	円
		小物材料費	円	円	円
		材料管理費	円	円	円
	直接労務費	人件費	円	円	円
	製造間接費 ※光熱水費、冷暖房費、クリーニング代、賃貸料、修繕量、減価償却費など。		円	円	円
	直接経費（外注費）		円	円	円
販売費	営業に要する交通費		円	円	円
	それ以外の販売費		円	円	円
一般管理費		円	円	円	
義肢・装具・座位保持装置以外の主要事業での費用					
製造原価		円	円	円	
販売費					
一般管理費		円	円	円	
※ここまで営業費用対象費目					
営業外費用		円	円	円	
経常費用※上記費用金額の合計と一致することをご確認ください		円	円	円	

設問 4 補装具材料価格に関する設問

(i) 平成 20 年 5 月 1 日時点での、下記材料の購入価格について、ご記入ください。(該当する材料を購入していない場合は、「-」とご記入ください)	
・ i-1 情報カード	() 円/枚
・ i-2 投影図用紙	() 円/枚
・ i-3 石膏	() 円/kg
・ i-4 プラスラン E	() 円/巻
・ i-5 ギプス包帯 2 列	() 円/巻
・ i-6 ギプス包帯 3 列	() 円/巻
・ i-7 PE ライト 5mm	() 円/g
・ i-8 PVA シート	() 円/m ²
・ i-9 PVA 4"	() 円/枚
・ i-10 PVA 6"	() 円/枚
・ i-11 PVA 8"	() 円/枚
・ i-12 PVA 10"	() 円/枚
・ i-13 PVA 12"	() 円/枚
・ i-14 アクリル樹脂硬性	() 円/kg
・ i-15 アクリル樹脂軟性	() 円/kg
・ i-16 アクリル樹脂 (軟性・硬性) 混合	() 円/kg
・ i-17 熱硬化性樹脂 硬性	() 円/kg
・ i-18 熱硬化性樹脂 軟性	() 円/kg
・ i-19 ナイロンストッキネット 2"	() 円/m
・ i-20 ナイロンストッキネット 3"	() 円/m
・ i-21 ナイロンストッキネット 4"	() 円/m
・ i-22 ナイロンストッキネット 10"	() 円/m
・ i-23 V マット	() 円/m ²
・ i-24 テトロンフェルト	() 円/m ²
・ i-25 カーボン	() 円/m ²
・ i-26 トレカクロス 25mm	() 円/m
・ i-27 トレカクロス 25mm	() 円/m
・ i-28 カーボンストッキネット 3 ｲﾝﾁ	() 円/m
・ i-29 カーボンストッキネット 4 ｲﾝﾁ	() 円/m
・ i-30 カーボンストッキネット 5 ｲﾝﾁ	() 円/m
・ i-31 カーボンストッキネット 6 ｲﾝﾁ	() 円/m
・ i-32 カーボンストッキネット 8 ｲﾝﾁ	() 円/m
・ i-33 グラスファイバー	() 円/m ²

・i-34 ゴム帯地	() 円/m
・i-35 ダクロンテープ	() 円/m
・i-36 クローム革	() 円/ds
・i-37 なめし革	() 円/ds
・i-38 ヌメ革	() 円/ds
・i-39 茶利革	() 円/ds
・i-40 ビニール管	() 円/m
・i-41 ベルト (バックル)	() 円/個
・i-42 丸環	() 円/個
・i-43 桐材	() 円/m
・i-44 木ブロック	() 円/個
・i-45 発泡樹脂	() 円/kg
・i-46 アンクルブロック (ホウ材)	() 円/個

設問5 そのほか

義肢・装具・座位保持装置の価格制度に関してご意見などございましたら、お書き下さい。

回答者様について

※ご回答いただいた内容について、質問させていただくことがあります。その際のご連絡先をご記入下さい。

回答事業者様社名	
回答担当者様氏名	
回答者様ご連絡先 (電話及び E-mail アドレス)	

長時間にわたる回答にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。